

# ヨーロッパも絶賛する合唱団 & 若手実力派狂言師の夢の競演

## アート・アSEMBリー2011

～平成 23 年度「大阪文化祭賞」受賞者特別公演 & 交流会のご案内～

大阪 21 世紀協会では、音楽や演劇など芸術分野における人材育成を目的に、大阪・関西を拠点に活動する優れたアーティストに発表の機会を提供するとともに、新たな出会いの中で活動の可能性を広げてもらうことを目的に、経済界や市民との交流の場づくりに取り組んでおります。

今回は 2011 年度大阪文化祭賞グランプリを受賞した大阪コレギウム・ムジクムによる合唱と、大阪文化祭賞を受賞した善竹隆司・隆平による狂言を皆様にお楽しみいただきます。

公演終了後には、大阪コレギウム・ムジクム、善竹隆司・隆平とご歓談いただく交流会(立食パーティー)もご用意しております。みなさま、お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



大阪コレギウム・ムジクム(合唱)



善竹隆司・隆平(狂言)

### ●日時 2011 年 11 月 18 日(金)

18:30 開演 (18 時開場)  
20:00 出演者との交流会 (立食パーティー)  
21:00 終了予定

### ●場所 クラブ関西

〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-3-11  
・ANAクラウンプラザホテル大阪西隣  
・JR「北新地駅」11-21 番出口より南へ徒歩  
・地下鉄、京阪「淀屋橋駅」7 番出口より西へ徒歩

### ●料金 5,000 円(お1人様)

(交流会実費分のご負担にご協力ください)

### ●申込方法 FAXにてお申込ください(先着順)

[記入フォーム裏面]

### ●演目(予定)

#### 狂言

大蔵流狂言「口真似」

(太郎冠者) 善竹隆司 (主) 善竹隆平 (客) 上吉川徹

#### 合唱

曲目

H・シュツツ 合唱曲集より

武満 徹

「小さな空」  
「翼」

(混声合唱のための「うた」より)

柴田南雄

「追分節考」

(シアターピース作品)

※都合により演目は変更になる場合がございます。ご了承ください。

《問合せ》財団法人大阪 21 世紀協会 アート・アSEMBリー担当 06-6942-2004

主催 (財)大阪 21 世紀協会/協力 (社)クラブ関西/後援 大阪市、大阪大学 21 世紀懐徳堂、ナカノシマ大学(予定)

●大阪コレギウム・ムジクム(合唱)

1975年、指揮者当間修一により創設。室内オーケストラ(シンフォニア・コレギウム OSAKA)と合唱団(大阪ハインリッヒ・シュッツ室内合唱団、大阪コレギウム・ムジクム合唱団)よりなり、347回を数えるマンスリーコンサート、いずみホールでの定期公演など大阪を中心に各地で活発な演奏活動を続ける。5回にわたるドイツ・ヨーロッパ公演ではシュッツ協会に2度招かれ、各地で大絶賛を得る。現在28枚のCDをリリース、レコード芸術誌で数度アカデミー賞にノミネートされる。近年は千原英喜作品集を6巻までリリースし、高く評価される。大阪文化祭賞奨励賞(1996年)、文化庁芸術祭音楽部門 優秀賞(1998年)、ABC音楽賞 クリスタル賞(2001年)など。2011年度大阪文化祭賞グランプリ受賞



●善竹 隆司、善竹 隆平(狂言)

二世善竹忠一郎の長男(隆司)、次男(隆平)で父に師事。兄隆司は5歳の時、弟隆平は6歳の時、狂言「靱猿」で初舞台。「三番三」「那須語」「釣狐」「花子」などを披露。2003年より兄弟で「善竹兄弟狂言会」を主催。兄隆司は、手塚治虫氏生誕80周年を記念して「ブラック・ジャック」より新作狂言「勘当息子」「老人と木」、上町学プロジェクトの一環として大阪の地名の由来を描いた新作狂言「おさか」(2010年秋)など制作。兄弟で、大阪文化祭賞奨励賞(2006年)、兵庫県芸術奨励賞(2003年)、第3回神戸キワニス文化賞(2005年)受賞。また、兄隆司は神戸ブルメール賞(1998年)、大阪文化祭賞(2003年)を弟隆平は大阪文化祭賞奨励賞(1998年)、文化庁芸術祭新人賞(2006年)を受賞。2011年度大阪文化祭賞受賞



善竹隆司

善竹隆平

**大阪文化祭賞とは**

芸術文化活動の奨励及び普及を図るなど、文化振興の気運を醸成することを目的に、大阪府、大阪市、大阪21世紀協会が主催し、5月、6月の2ヶ月間に大阪府内で行なわれる公演等を対象に「大阪文化祭」を開催し、優れた成果をあげられた方々に「大阪文化祭賞」の各賞をお贈りしています。

**大阪コレギウム・ムジクム 受賞理由「大阪発の独創的な舞台を作る意欲に満ちてグランプリにふさわしい」**

大阪ハインリッヒ・シュッツ室内合唱団が中心となった、千原英喜作曲「混声合唱のための『ラプソディー・イン・チカマツ』」が圧巻。劇作家・近松門左衛門が書いた辞世文や浄瑠璃の詞文で構成された作品を、当間修一指揮・演出のもと、舞台一杯を使って踊りながら歌うシアターピースに仕上げた。振り付け・衣装デザインもメンバーが行い、大阪発の独創的な舞台を作る意欲に満ちてグランプリにふさわしい。江戸の「時代の空気」を再現し、身体性を伴った合唱の可能性も感じさせた。

**善竹隆司・隆平 受賞理由「善竹隆司、隆平兄弟は、近年、めきめきと腕を上げてきた」**

会を主宰する善竹隆司、隆平兄弟は、近年、めきめきと腕を上げてきた。今回は上演機会の少ない古典の「朝比奈」に挑戦、イキの合った正攻法の演技で充実の舞台に仕上げた。朝比奈役の隆司は閻魔王を手玉にとる豪勇ぶりを爽やかさと貫録で、閻魔王役の隆平は気弱さもののぞく三枚目ぶりを柔らかなおかしみの演技で見せるなど、対照的な役柄をきっかりと演じ分けたのが印象に残る。奇をてらわぬ二人の演技が客席の自然な笑いを誘った。

以下の「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込下さい。(参加費は公演当日支払)

参加申込書

FAX 送付先: (財)大阪21世紀協会 アート・アセンブリー担当 06-6942-5945

お名前		会社名 所属部署	
電話番号	( ) -	FAX	( ) -
e-mail			

- ※ ご参加いただける人数に限りがございますので、先着順に受付いたします。受付後、参加者証をFAXさせていただきます。
- ※ (個人情報取り扱い)本参加申込書により収集された個人情報は、本イベントに関するお申込者との連絡、今後のアート・アセンブリーのご案内等にものみ利用し、それ以外の目的には利用いたしません。